

平成30年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年5月7日

上場会社名 新東株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5380 URL http://www.shintokawara.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 早川 正 TEL 0566-53-2631
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第3四半期の業績（平成29年7月1日～平成30年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第3四半期	4,278	△8.6	△52	—	△40	—	△33	—
29年6月期第3四半期	4,678	△8.9	107	25.6	127	29.3	84	24.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第3四半期	△95.08	—
29年6月期第3四半期	238.65	—

(注) 当社は、平成30年1月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年6月期第3四半期	7,217	3,422	47.4	9,671.42
29年6月期	7,419	3,484	47.0	9,848.24

(参考) 自己資本 30年6月期第3四半期 3,422百万円 29年6月期 3,484百万円

(注) 当社は、平成30年1月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	0.00	—	7.50	7.50
30年6月期	—	0.00	—	—	—
30年6月期(予想)	—	—	—	75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

当社は、平成30年1月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年6月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年6月期の業績予想（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,826	△7.4	2	△97.8	24	△79.2	11	△85.7	31.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

当社は、平成30年1月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年6月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年6月期3Q	415,841株	29年6月期	415,841株
② 期末自己株式数	30年6月期3Q	61,995株	29年6月期	61,975株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年6月期3Q	353,862株	29年6月期3Q	353,909株

(注) 当社は、平成30年1月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び業績予想について)

当社は、平成29年9月26日開催の第54回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成30年1月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年6月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年6月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 7円50銭
2. 平成30年6月期の業績予想
1株当たり当期純利益 通期 3円11銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあって、緩やかな回復基調が続くことが期待される一方、中国をはじめとするアジア新興国等の経済動向や欧米の政策動向による海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響により依然として先行き不透明な状態が続いております。

当業界におきましては、過去最低水準の住宅ローン金利の影響により、新設住宅着工戸数が前年比で堅調に推移しております。しかしながら、戸建住宅の着工戸数は低い水準に留まっており、不透明感が高まっています。

売上の状況といたしましては、当社主力製品である「CERAMシリーズ」の拡販や新規顧客の掘り起こし等、積極的な営業活動に努めましたが、戸建住宅の着工戸数の低い水準での推移等により、売上高4,278百万円(前年同期比400百万円減少)と前年比減収となりました。

利益面におきましては、生産の効率化等に努めましたが売上高の減少の影響により、売上総利益663百万円(前年同期比222百万円減少)、営業損失52百万円(前年同期は107百万円の利益)、経常損失40百万円(前年同期は127百万円の利益)、四半期純損失33百万円(前年同期は84百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態の分析

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末と比較して202百万円減少し、7,217百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が131百万円、現金及び預金が72百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末と比較して139百万円減少し、3,794百万円となりました。これは主に電子記録債務が75百万円、支払手形及び買掛金が59百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、四半期純損失が33百万円となり、剰余金の配当が26百万円あったこと等により、62百万円減少の3,422百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年6月期の業績予想につきましては、新設住宅着工戸数の推移や原油価格の動向等不確定要素があるものの、現時点では平成30年2月5日に公表しました決算短信の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	324,156	251,507
受取手形及び売掛金	1,117,363	985,639
電子記録債権	183,851	188,111
商品及び製品	1,346,494	1,343,003
仕掛品	14,626	20,524
原材料及び貯蔵品	66,720	57,985
その他	29,605	46,602
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	3,080,819	2,891,375
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,117,388	1,062,814
機械装置及び運搬具(純額)	118,607	123,266
土地	2,676,418	2,717,187
その他(純額)	247,587	249,295
有形固定資産合計	4,160,002	4,152,564
無形固定資産	7,305	7,639
投資その他の資産		
投資有価証券	66,124	62,994
その他	110,843	103,888
貸倒引当金	△5,582	△1,432
投資その他の資産合計	171,385	165,450
固定資産合計	4,338,692	4,325,653
資産合計	7,419,511	7,217,029

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	435,197	376,095
電子記録債務	399,396	323,961
短期借入金	1,919,996	2,169,996
未払法人税等	9,710	390
賞与引当金	11,740	45,078
その他	386,104	364,017
流動負債合計	3,162,145	3,279,538
固定負債		
長期借入金	430,010	183,346
退職給付引当金	178,529	172,794
資産除去債務	31,961	32,488
その他	131,908	126,669
固定負債合計	772,409	515,297
負債合計	3,934,554	3,794,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,903	412,903
資本剰余金	348,187	348,187
利益剰余金	2,834,788	2,774,605
自己株式	△125,050	△125,108
株主資本合計	3,470,829	3,410,587
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,127	11,605
評価・換算差額等合計	14,127	11,605
純資産合計	3,484,957	3,422,193
負債純資産合計	7,419,511	7,217,029

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日)
売上高	4,678,927	4,278,360
売上原価	3,793,082	3,615,293
売上総利益	885,844	663,066
販売費及び一般管理費	778,159	715,563
営業利益又は営業損失(△)	107,684	△52,497
営業外収益		
受取利息	26	17
受取配当金	764	1,014
受取運送料	15,429	13,863
その他	22,411	10,976
営業外収益合計	38,631	25,872
営業外費用		
支払利息	16,111	13,134
その他	2,557	299
営業外費用合計	18,668	13,434
経常利益又は経常損失(△)	127,647	△40,059
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	127,647	△40,059
法人税、住民税及び事業税	58,070	1,171
法人税等調整額	△14,882	△7,586
法人税等合計	43,187	△6,415
四半期純利益又は四半期純損失(△)	84,460	△33,643

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期累計期間（自平成28年7月1日 至平成29年3月31日）
当社は、瓦製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

- II 当第3四半期累計期間（自平成29年7月1日 至平成30年3月31日）
当社は、瓦製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。